

氏名	木戸聡史	部署	理学療法学科	職名	准教授
研究分野	呼吸理学療法、リハビリテーション工学				
学位	修士（理学療法）博士（工学）				
学歴	2003年 札幌医科大学保健医療学部理学療法学科，2005年札幌医科大学大学院保健医療学研究科理学療法専攻博士課程前期，2018年千葉大学工学研究科博士課程修了				
経歴	2008年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科助教，2016年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科講師，2018年埼玉県立大学保健医療福祉学研究科准教授・保健医療福祉学部理学療法学科准教授				
所属学会（役職）	日本理学療法士学会，日本呼吸理学療法学会，日本呼吸ケアリハビリテーション学会，専門リハビリテーション研究会，埼玉県理学療法士会（学術編集部員），埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、呼吸機能イメージング研究会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1						
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	慢性呼吸不全患者における大腿四頭筋筋厚と日常生活動作の関連性	共著	あり	理学療法科学 35(5) 719 - 727	善田 督史, 服部 知洋, 小河 裕樹, 吉田 誠也, 木戸 聡史, 丸岡 弘	2020.10
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	間質性肺疾患に対する呼吸リハビリテーションと神経筋電気刺激の併用療法の効果	共同	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌(Web) 30(Supplement)	○善田督史, 津島健司, 服部知洋, 木戸聡史, 丸岡弘	2021.3	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	呼吸器シュミレーションモデリング研究	単著	オンライン彩の国ビジネスアリーナ（講演）	○木戸聡史	2021.1	
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究C	運動時呼吸負荷トレーニングによる呼吸応答戦略の解明と効果予測		研究代表者	2017.4～	
2	埼玉県立大学奨励研究費	Chest Wall Motionのコンピュータシミュレーションに使用する3D骨格モデルの作成		研究代表者	2020.4～	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	心肺系理学療法		4	内部障害系領域の理学療法について講義を行った		
2	腎代謝系理学療法	○	5	腎疾患・糖尿病・がんに対する理学療法について講義を行った		
3	呼吸理学療法実践	○	8	呼吸機能生理・呼吸運動生理に基づいた学修と計測機器を用いた呼吸の解析を実施した		
4	身体機能運動学		1	運動負荷試験について講義を行った		
5	内部機能障害治療学特論（大学院）		15	内部機能障害の理学療法について講義演習を行った		
6	内部機能障害治療学（大学院）		30	内部機能障害の理学療法について講義演習を行った		
7	内部障害理学療法（新カリ）	○	5	内部障害系領域の理学療法について講義を行った		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	理学療法特別演習		1	理学療法士国家試験に準拠した内容を、単元分野ごとに整理するため、心肺系の解剖・生理・運動学・病態・理学療法についてポイントを絞って講義した		
2	内部障害理学療法実践テュートリアル	○	5	内部障害系領域の症例に対する理学療法について、PBLテュートリアル学習を通して学ぶため、学習支援、発表指導を行った		

3	基礎運動療法学演習	○	4	運動療法の基盤となる運動生理学について講義と演習指導を行った
4	理学療法研究法演習		1	自身の研究領域に関する講義を行った
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	内部障害理学療法学実習		前期 12	内部障害系領域の症例に対する理学療法の評価・治療について実技指導を行った
2	運動学実習		前期 20	グループに分かれての実習について単純視覚反応時間・体力良好と運動処方を担当した
3	理学療法セミナー（OSCE1）		前期 3	臨床教育実習Ⅱに向けて理学療法実践の場における対人関係や対患者関係能力を身につけるため、学生の個別指導を行った
4	理学療法セミナー（OSCE2）		前期 3	臨床教育実習Ⅲ,Ⅳに向けて理学療法実践の場における対人関係や対患者関係能力及び理学療法の基本的評価・治療技術を身につけるため、学生の個別指導を行った
5	臨床教育実習Ⅰ			検査測定を中心とした実習後指導を行った
6	臨床教育実習Ⅱ			理学療法評価習得を中心とした実習中、実習後の指導を行った
7	臨床教育実習Ⅲ			総合実習においての実習中、実習後の指導を行った
8	臨床教育実習Ⅳ			地域・特定領域においての実習中、実習後の指導を行った
9	ヒューマンケア体験実習	○	15	ヒューマンケア体験実習の科目責任者として訪問指導などを行った
10	内部障害理学療法学実習（新カリ）		後期 12	内部障害系領域の症例に対する理学療法の評価・治療について実技指導を行った
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4～2021.3	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文	2020.4～2021.3	主指導（指導教員） 2名	副指導（指導補助教員） 2名
3	博士論文		主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	-			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県理学療法士会	学術編集部員		2020.4～2021.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	株式会社チノー、株式会社グローバルソフトウェア	共同研究開発、製品化開発支援	2020.4～2021.3
2	国際協力事業	クイーンズランド大学	大学間協定に基づく留学プログラムの調整	2020.4～2021.3
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	学科内実習指導者会議企画・運営責任者		2021.1
2	学科等における委員会等	学科教務担当		2020.4～2021.3
3	学科等における委員会等	教務委員会委員		2020.4～2021.3
4	学科等における委員会等	国際交流委員会委員		2020.4～2021.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月

1	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会優秀演題賞（共同発表）	日本呼吸ケアリハビリテーション学会	2021.3
2	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会医療の質特別賞（共同発表）	日本呼吸ケアリハビリテーション学会	2021.3
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			